

指定管理者制度導入施設の運営状況（平成30年度）

1. 施設名等

施設名	別府港北浜ヨットハーバー	所在地	大分県別府市北浜1丁目818-386
		電話番号	0977-85-7121
		ホームページ	https://www.beppu-kitahama.com/

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 株式会社ササキコーポレーション	所在地	山口県宇部市港町1丁目13-5	県の所管部課 (局・室)	土木建築部 港湾課 TEL : 097-506-4614
	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日			

3. 施設の概要

設置年月日	平成22年7月1日
設置根拠	大分県港湾施設管理条例
設置目的	海洋性レクリエーションの振興及び、別府港内の不法係留船を適正係留させるため
事業内容	①北浜ヨットハーバーの維持管理及び修繕に関すること。 ②北浜ヨットハーバーの使用許可（工作物の設置を伴うものを除く）に関すること。 ③北浜ヨットハーバーの利用促進に関すること。 ④上記に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務
施設内容	浮棧橋（5基） ポートヤード（陸上保管）25隻 上架施設（ウインチ）フォークリフト 駐車場70台 給電給水施設 管理棟 外周フェンス
使用料等	浮棧橋使用料：2,150～5,350円（日：一般利用）16,600～41,300円（月：専用利用） ポートヤード使用料：2,050～4,800円（1日：一般利用）12,900～31,900円（月：専用利用） 上架施設使用料：1,650～3,700円（日） 給水施設 1回 360円 給電施設 1回 260円
閉館日	12月29日 ～ 翌年1月3日

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
係船率(%)	平成27年度			#DIV/0!
	平成28年度	57	69	121.1%
	平成29年度	60	73	121.7%
	平成30年度	63	82	130.2%

5. 施設の利用状況

利用隻数(隻) (専用利用累計)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成27年度	840	1,023	1,110	1,023	1,116	1,020	
	平成28年度	1,140	1,333	1,260	1,333	1,302	1,260	
	平成29年度	1,245	1,354	1,270	1,341	1,412	1,313	
	平成30年度	1,363	1,426	1,439	1,461	1,476	1,395	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成27年度	1,116	1,230	1,147	1,116	1,008	1,240	12,989
	平成28年度	1,395	1,320	1,364	1,271	1,092	1,116	15,186
	平成29年度	1,385	1,345	1,385	1,395	1,274	1,398	16,117
	平成30年度	1,395	1,402	1,534	1,574	1,443	1,571	17,479

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	3月に施設の利用者のうち更新希望者に資料と共にアンケートを送付した。 (サンプルは40件回答者は28人)
	実施結果	利用者アンケート調査での結果 ・スタッフの対応…良い21人 概ね良い5人 普通1人 やや悪い0人 悪い0人 無回答1人 ・施設について…良い 9人 概ね良い8人 普通7人 やや悪い2人 悪い1人 無回答1人 主に施設設備に関する意見が多かった。
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
ゲート入口を電子ロックに変えてほしい		代替案も含め検討中
クラブハウスがほしい		予算上の理由から実施は困難
トイレとシャワーを24時間開放してほしい		防災・防犯上の理由から実施は困難
ゴミ捨て場がほしい		指定管理者で対応済
棧橋先端付近は電圧が低下していて電化製品が作動しない		改修を検討中

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年度から、定期利用者の要望により、部品等の販売・修理事業を開始した。 ○ 海から来場するビジター利用者に向けて、観光の足として利用してもらうため、レンタサイクル事業を行った(継続)。 ○ 海でのレクリエーションの際には体に塩分が付着して不快であることからビジター利用者へのサービスとして別府温泉を利用し、地域活性化へ貢献してもらうため、別府八湯温泉本の販売を行った(継続)。
-------------	---

イベント等の充実	<p>○ 施設の設置目的である海洋性レクリエーションの振興のため、7月に2回、8月に3回、初心者向けのシーカヤック・ロープワーク講習会である九州UMIアカデミーを開催し、当日は19組49名の参加者があった。</p> <p>○ 免許取得希望者をチラシ・HP等で募り、免許スクールを開催した。</p>
----------	--

8. 管理に係る収支の状況

(単位：千円)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入額(A)		0	9,127	10,909	12,565
内 訳	県からの委託料		8,586	10,290	10,746
	利用料金		0	0	0
	事業収入		540	540	540
	自主事業収入		1	25	1,230
	その他(事業収入)			54	49
支出額(B)		0	9,603	10,607	11,472
内 訳	人件費		6,146	6,535	6,346
	維持管理費		2,973	3,698	3,864
	事業費		424	366	498
	自主事業費		60	8	764
	その他(〇〇、〇〇)				
収支差額(A-B)		0	-476	302	1,093

9. 施設使用料等の収入状況

使用料(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成27年度							
	平成28年度	4,778	1,147	404	1,946	453	814	
	平成29年度	5,985	740	520	1,268	705	616	
	平成30年度	5,943	1,320	810	1,658	872	347	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成27年度							0
	平成28年度	1,743	687	454	1,454	470	277	14,627
	平成29年度	1,736	483	891	1,187	437	971	15,539
	平成30年度	1,919	811	471	1,715	524	783	17,173

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	ササキコーポレーション本社からスタッフ派遣 館長、副館長、ハーバースタ、スタッフの4人体制							
	職員数 (H 30.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	合計
	3				1			4

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	○ 平成29年度に防災士の資格を取得済。平成30年度実施の防災訓練等で知識の共有に努めた。
防災に関する研修・訓練	○ 職員全員で避難訓練を行った(H31. 3月)。
安全対策等	○ 施設・設備の保守点検として浮棧橋、上架施設、陸上施設の保守点検を毎日実施している。 ○ 警備業務は朝日警備保障株式会社へ委託し、夜間巡回を毎日実施している。